

単元 「E 球技(バレーボール)」

1 単元目標

- (1) チームの課題や自己の能力に応じてバレーボールの技能を高め、作戦を生かした攻防を展開してゲームができるようにする。 (技能の内容)
- (2) チームにおける自己の役割を自覚して、その責任を果たし、互いに協力して練習やゲームができるようにするとともに、勝敗に対して公正な態度がとれるようにする。また、練習場などの安全を確かめ、健康・安全に留意して練習やゲームができるようにする。 (態度の内容)
- (3) チームの課題や自己の能力に応じた課題の解決を目指して、計画的な練習の仕方やゲームの仕方を工夫することができるようにする。また、競技会の企画や運営ができるようにする。 (学び方の内容)

2 単元の評価規準

I 運動への関心・意欲・態度

バレーボールの特性に関心をもち、楽しさや喜びを味わえるようチームにおける自分の役割を自覚して、その責任を果たし、互いに協力して進んで練習やゲームに取り組もうとするとともに、勝敗に対して公正な態度をとろうとする。また、練習場などの安全を確かめ、健康・安全に留意して練習やゲームをしようとする。

- ① 技能の段階に応じて、作戦を立てて勝敗を競い合う球技の楽しさや喜びを味わおうとする。
- ② 練習やゲームで、チームにおける自分の役割を果たし、協力して教え合ったり励まし合ったりしようとする。
- ③ 練習やゲームでは、審判の判定や指示に従い、ルールを守り、勝敗や結果を受け入れようとする。
- ④ 練習やゲームの場所の安全を確かめ、安全な練習方法で行おうとし、危険なプレーをしないなど、健康・安全に留意しようとする。

II 運動についての思考・判断

チームや自分の能力に応じた課題を設定し、その解決を目指して、練習の仕方やゲームの仕方を工夫している

- ① チームや自分の能力に応じた適切な課題を設定している。
- ② チームや自分の課題を解決するための適切な練習や方法などを選んだり、見付けたりしている。
- ③ 技能の段階に応じて相手との攻防に合った作戦を立てている。
- ④ チームや自分の課題の達成状況をとらえ、練習やゲームの仕方を見直したり、新しい課題を選んだりしている。

III 運動の技能

チームの課題や自分の能力に応じて、選択した球技種目の特性に応じた技能を身に付け、作戦を生かした攻防を展開してゲームができる。

- ① 自分の能力や課題に応じて選択した種目で、特性に応じた技能を身に付け、ゲームをすることができる。
- ② 身に付けた個人的技能や集団的スキルを高めたり、新たに身に付けた技能で、攻防を展開してゲームをすることができる。
- ③ 技能の段階に応じて、相手との攻防にあった作戦でゲームや練習をすることができる。

IV 運動や安全についての知識・理解

バレーボールの特性に応じた技術の構造や技能を高めるための効果的な練習の仕方、ルール、審判法及び競技会の企画や運営の仕方を理解し、知識を身に付けている。

- ① 選択した球技種目の特性に応じた集団的技術や個人的技術の構造について、言ったり、書き出したりしている。
- ② 技能を高めるための合理的な練習の仕方、練習計画の立て方について、具体例を挙げている。
- ③ ルール、審判法について、言ったり、書き出したりしている。
- ④ 競技会の企画や運営の仕方について、具体例を挙げている。

3 評価規準例「球技（バレーボール）」

	A 十分満足	B おおむね満足	C 努力を要する
I 関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	<p>①バレーボールの集団的な技能に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合うバレーボールの楽しさを自ら進んで味わおうとする。</p> <p>②練習やゲームで、お互いのよいところを認め合い、仲間に働きかけるなどして積極的に協力しようとする。</p> <p>③審判の判定や指示を受け入れ、冷静に対処しようとする。</p> <p>④練習やゲームの場所の安全を確かめ、仲間の安全に気を配るなど、健康・安全に注意しようとする。</p>	<p>①バレーボールの集団的な技能に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合うバレーボールの楽しさを味わおうとする。</p> <p>②練習やゲームで、自分の役割を果たし、協力して教え合ったり、励まし合ったりしようとする。</p> <p>③審判の判定や指示に従い、勝敗や結果を受け入れようとする。</p> <p>④練習やゲームの場所の安全を確かめ、危険なプレーをしないなど、健康・安全に注意しようとする。</p>	<p>①バレーボールの集団的な技能に着目して、勝敗を競い合うバレーボールの楽しさを味わおうとする。</p> <p>②練習やゲームで教え合ったり、励まし合ったりしようとする。</p> <p>③審判の判定や指示に従おうとしている。</p> <p>④練習やゲームの場所の安全を確かめ、健康・安全に注意しようとする。</p>
II 思 考 ・ 判 断	<p>①練習やゲームから、チームや自分に適切で具体的な課題を設定している。</p> <p>②発見した課題に合わせ、技術構造に基づいた練習内容の見直しや合理的な戦術を選んでいる。</p> <p>③技能の段階に応じて、組織的な攻守に必要な練習法を見付けたり、作戦を立てたりしている。</p> <p>④チームや自分の課題の達成状況をとらえ、新たに発見した課題に合わせ、練習やゲームの内容の見直しや、合理的な戦術を選んでいる。</p>	<p>①練習やゲームから、チームや自分の課題を設定している。</p> <p>②チームや自分の課題をとらえ練習の見直しやゲームで新たな作戦を見付けている。</p> <p>③技能の段階に応じて、組織的な攻守に必要な練習法や作戦を提示されたものの中から選んでいる。</p> <p>④チームや自分の課題の達成状況をとらえ、練習やゲームの仕方を見直したり、新しい課題を設定している。</p>	<p>①練習やゲームから自分の課題を設定している。</p> <p>②自分の課題をとらえ練習の見直しやゲームで新たな作戦を見付けている。</p> <p>③教師や仲間の助言を受けて、組織的な攻守に必要な練習法や作戦を選んでいる。</p> <p>④教師や仲間の助言を受けて、練習やゲームを見直したり、課題を設定している。</p>
III 運 動 の 技 能	<p>①パス、サーブ、スパイク、ブロックの基本技能を身に付け練習やゲームをすることができる。</p> <p>②練習やゲームで攻撃フォアメーションの動きがタイミングよくできる。</p> <p>③練習やゲームで、相手のサーブやスパイクに合わせた守備フォアメーションの動きがタイミング良くできる。</p>	<p>①パス、サーブ、スパイクの基本技能を身に付け練習やゲームをすることができる。</p> <p>②練習やゲームで攻撃フォアメーションの動きができる。</p> <p>③練習やゲームで、相手のサーブやスパイクに合わせた守備フォアメーションの動きができる。</p>	<p>①パス、サーブ基本技能を身に付け練習やゲームをすることができる。</p> <p>②教師や仲間の助言を受けて、攻撃フォアメーションの動きができる。</p> <p>③教師や仲間の助言を受けて、練習やゲームで、相手のサーブやスパイクに合わせた守備フォアメーションの動きができる。</p>
IV 知 識 ・ 理 解	<p>①バレーボールはネットを挟み攻防を楽しむ特性があり、これについて具体例を挙げて言ったり、書き出したりしている。</p> <p>②バレーボールの技能を高める合理的な練習法について、具体例を挙げて説明している。</p> <p>③バレーボールに必要な集団的な技術について、具体例を挙げて言ったり、書き出したりしている。</p> <p>④ゲームの運営の仕方について、具体例を挙げて説明している。</p>	<p>①バレーボールはネットを挟み攻防を楽しむ特性があり、これについて言ったり、書き出したりしている。</p> <p>②バレーボールの技能を高める合理的な練習法について、具体例を挙げて説明している。</p> <p>③バレーボールに必要な集団的な技術について、言ったり、書き出したりしている。</p> <p>④ゲームの運営の仕方について、具体例を挙げて説明している。</p>	<p>①バレーボールはネットを挟み攻防を楽しむ特性があることを理解している。</p> <p>②バレーボールの技能を高める合理的な練習法について知っている。</p> <p>③バレーボールに必要な集団的な技術について知っている。</p> <p>④ゲームの運営の仕方について知っている。</p>

4 評価規準の評価観点例「球技（バレーボール）」

	A 十分満足	B おおむね満足	C 努力を要する
I 関心・意欲・態度	<p>①ア状況に応じて攻撃展開（オープン、クイック等）を適用しようとしている。 イ状況に応じてレシーブフォーメーションを適用しようとしている。</p> <p>②ア練習やゲーム中にお互いに良いプレーができた時には、積極的に賛辞を送ったり認めようとしている。</p> <p>③ア審判と協力して、ゲームの進行を円滑に行おうとしている。</p> <p>④ア危険なプレーが無いように、練習やゲーム前の点検（練習場、用具、ボール等）を積極的に行おうとしている。 イ練習やゲーム中に生じた問題（用具の破損、けが等）に対し、適切に対処しようとしている。</p>	<p>①ア状況に応じた攻撃展開（オープン、クイック等）を理解しようとしている。 イ状況に応じてレシーブフォーメーションをどのように適用するか理解している。</p> <p>②ア練習やゲーム中に、お互いに良いプレーができた時には、賛辞を送ったり認めようとしている。</p> <p>③ア審判と協力して、ゲームの進行を行おうとしている。</p> <p>④ア危険なプレーが無いように、練習やゲーム前の点検（練習場、用具、ボール等）を行おうとしている。 イ練習やゲーム中に生じた問題（用具の破損、けが等）に対し、対処しようとしている。</p>	<p>①ア状況に応じた攻撃展開（オープン、クイック等）が必要なことを理解している。 イ状況に応じたレシーブフォーメーションが必要なことを理解している。</p> <p>②ア練習やゲーム中に、お互いに良いプレーができた時には、賛辞を送ろうとしている。</p> <p>③ア審判やゲームの進行に協力しようとしている。</p> <p>④ア危険なプレーが無いように、練習やゲーム前の点検（練習場、用具、ボール等）が必要なことを理解している。 イ練習やゲーム中に生じた問題（用具の破損、けが等）に対し、何らかの対処が必要なことを理解している。</p>
II 思考・判断	<p>①ア練習やゲームを通して、必要なトレーニング方法や戦術が何かを見い出そうとしている。</p> <p>②ア必要なトレーニング方法や戦術に対して、話し合いや参考となる資料をもとにして、適切な対応を図ろうとしている。</p> <p>③ア各個人の技能に対して、必要な練習方法を状況に応じて適用している。</p> <p>④ア集団のレベルに応じて、必要な戦術や練習方法を検討し、適切に適用している。</p>	<p>①ア練習やゲームを通して、必要なトレーニング方法や戦術が何かを理解しようとしている。</p> <p>②ア必要なトレーニング方法や戦術に対して、参考となる資料をもとにして、選択を図ろうとしている。</p> <p>③ア各個人の技能に対して、必要な練習方法を適用しようとしている。</p> <p>④ア集団のレベルに応じて、必要な戦術や練習方法を、適用しようとしている。</p>	<p>①ア練習やゲームのための必要なトレーニング方法や戦術を、教師や仲間の助言によって理解しようとしている。</p> <p>②ア必要なトレーニング方法や戦術に対して、教師や仲間の助言をもとにして、選択を図ろうとしている。</p> <p>③ア各個人の技能に対して、特定の練習方法があることを理解している。</p> <p>④ア集団のレベルに応じて、適当な戦術や練習方法があることを理解している。</p>
III 運動の技能	<p>①アパス、サーブ、スパイク、ブロックの基本動作ができる。</p> <p>②ア練習やゲームで攻撃フォーメーションの動きがタイミングよくできる。</p> <p>③ア練習やゲームで、相手のサーブやスパイクに合わせた守備フォーメーションの動きがタイミングよくできる。</p>	<p>①アパス、サーブ、スパイクの基本動作ができる。</p> <p>②ア練習やゲームで攻撃フォーメーションの動きができる。</p> <p>③ア練習やゲームで、相手のサーブやスパイクに合わせた守備フォーメーションの動きができる。</p>	<p>①アパス、サーブの基本動作ができる。</p> <p>②ア教師や仲間の助言を受けて攻撃フォーメーションの動きができる。</p> <p>③ア教師や仲間の助言を受けて、練習やゲームで、相手のサーブやスパイクに合わせた守備フォーメーションの動きができる。</p>
IV 知識・理解	<p>①アバレーボールの技能ポイントや運動の特性について、説明することができる。</p> <p>②ア走跳投運動における、効果的なトレーニング方法について、具体的にあげて説明することができる。</p> <p>③アバレーボールにおける攻防のシステムや技能について、説明することができる。</p> <p>④アゲーム運営の仕方について、ルールや審判法を理解し、アドバイスすることができる。</p>	<p>①アバレーボールの技能ポイントや運動の特性について、理解することができる。</p> <p>②ア走跳投運動における、効果的なトレーニング方法について、理解することができる。</p> <p>③アバレーボールにおける攻防のシステムや技能について、理解することができる。</p> <p>④アゲーム運営の仕方について、ルールや審判法を理解している。</p>	<p>①アバレーボールの技能ポイントや運動の特性について、知っている。</p> <p>②ア走跳投運動において、効果的なトレーニング方法があることを知っている。</p> <p>③アバレーボールにおける攻防のシステムや技能について、教師や仲間の助言をもとに理解することができる。</p> <p>④アゲーム運営の仕方について、対応することができる。</p>

5 指導と評価の計画「球技(バレーボール)」＜2年生(15時間)＞

時間	ねらい・生徒の学習の活動	具体の規準	学習活動における評価の観点
はじめ (1時間)	オリエンテーション (1) バレーボールの特性や学習の仕方を理解する。 (2) 自分やチームの課題を決める。 (3) チーム分けとチーム名の作成をする。毎時の学習ノートの記入の仕方を理解する。	<u>I—①</u> 行動観察 <u>II—①</u> 学習ノート <u>IV—④</u> 学習ノート	<ul style="list-style-type: none"> バレーボールの集団的な技能に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合うことの楽しさを味わおうとする。 チームや自分の課題を設定しようとする。 学習ノートや学習資料の活用方法を理解しようとする。
なか1 (4時間)	ねらい1 (今ある能力で工夫) (1) 自分の技能の課題を設定しながら、ゲームを楽しむ。 (2) チームや自分の課題の発見と単元目標の設定をする。 (3) お互いに見せ合ったり、協力して教え合ったりする。 (4) 安全に行えるように用具の整理をしたり、コートの特検をおこなう。	<u>II—②</u> 行動観察 <u>II—③</u> 行動観察 <u>I—②</u> 行動観察 <u>III—①</u> 学習ノート <u>I—④</u> 行動観察	<ul style="list-style-type: none"> 課題を見つけて練習しようとする。 ゲームにおける技能のポイントを見付けようとする。 お互いに協力して練習しようとする。 パスを組み合わせ続けて継続できる。 ボールを片付けるなどして、安全に気を配ろうとする。
なか2 (4時間)	ねらい2 (高まった能力に合わせて) (1) 個人技能と集団技能を高めながら、ゲームを楽しむ。 (2) 作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさを味わう。 (3) 集団的な技能の学習(トス～スパイク)をおこなう。 (4) 個人的技能と集団技能の確認ゲームを適宜おこなう。	<u>III—②</u> 行動観察 <u>IV—①</u> 学習ノート 行動観察 <u>III—③</u> 行動観察 <u>I—①</u> 学習ノート	<ul style="list-style-type: none"> サーブでコースを狙い、相手コートに入れることができる。 技能を高める合理的な練習法について、具体例を挙げている。 多くのプレーについてポイントや練習方法を知っている。 ゲームでお互いの良いところを認めあい、仲間に働きかけている。
なか3 (4時間)	ねらい3 (さらに進んだ能力で) (1) 練習やゲームの仕方を見直したり、新しい課題を設定する。 (2) 攻撃フォーメーションの動きができる。 (3) 守備フォーメーションの動きができる。 (4) まとめのゲームをおこなう。	<u>II—④</u> 行動観察 <u>I—③</u> 行動観察 <u>IV—③</u> 学習ノート <u>IV—②</u> 学習ノート 小テスト	<ul style="list-style-type: none"> チームや自分の課題の達成状況をとらえ、新しい課題を設定しようとしている。 審判の判定や指示にしたがい、勝敗や結果を受け入れようとする。 基本的なルールについて、具体例を挙げて言ったり、書き出したりしている。 ゲームの運営の仕方について知っている。
まとめ (2時間)	自己の学習ノートの記録を手がかりにしながら、学習を振り返り、学習全体のまとめをする。 (1) 楽しかったこと、楽しくなかったことやその理由。 (2) 活動の進め方や工夫のしかたはどうだったか。 (3) 技能はどう伸びたか。	学習ノートやテスト項目、さらに毎日の評価記録簿から総括的な評価をする。	行動観察などから関心・意欲・態度の項目として次のことを評価する。 (1) 学習の準備や片付けをしていたか。 (2) バレーボールに適した準備運動を行おうとしていたか。 (3) 健康・安全に留意して練習・ゲームをしていたか。 (4) 正しいゲームの仕方について理解して、進んでおこなおうとしていたか。

評価観点	方法	具体の規準	項目番号	観点別評価項目（具体例）	評価結果			備考		
					評価	〇&×	特記事項	評価点	評価倍率	割合%
I 関心・意欲・態度	行動観察	I-①	1	バレーボールの特性に興味をもっている。	A	B	C		× 1	25%
		I-①	2	作戦を立てて、勝敗を競い合う楽しさを味わおうとしている。	A	B	C		× 1	
		I-②	3	お互いに協力して練習しようとする。	A	B	C		× 1	
		I-③	4	審判の指示や判定従っている。	A	B	C		× 1	
		I-③	5	ルールや規則を守り、公正な態度で取り組もうとしている。	A	B	C		× 1	
		I-④	6	仲間の安全に気を配るなど、健康・安全に留意している。	A	B	C		× 1	
	学習ノート	I-①	7	ゲームでお互いの良いところを認め合い、仲間に働きかけている	A	B	C		× 2	
					合計					
II 思考・判断	行動観察	II-②	8	自己の課題を設定して練習しようとする。	A	B	C		× 1	25%
		II-②	9	チームの課題を設定して練習しようとする。	A	B	C		× 1	
		II-③	10	ゲームにおける技能のポイントを見つけようとする。	A	B	C		× 1	
		II-④	11	練習やゲームの仕方を見直したり、新しい課題を設定している。	A	B	C		× 1	
	学習ノート	II-①	12	学習ノートの活用方法を理解している。	A	B	C		× 2	
		II-①	13	チームや自己の課題を設定しようとする。	A	B	C		× 2	
					合計					
III 運動の技能	行動観察	III-①	14	練習やゲームで自らの判断で場面に応じた攻撃の選択ができる	A	B	C		× 1	25%
		III-③	15	練習やゲームで相手の攻撃に対する守備を選択して対応することができる	A	B	C		× 1	
	行動観察・技能テスト	III-①	16	正確なオーバーハンドパスとアンダーハンドパスができる。	A	B	C		× 1	
		III-①	17	サーブをでコースをねらい相手コートに入れることができる。	A	B	C		× 1	
		III-②	18	練習やゲームで攻守のフォーメーションの動きができる。	A	B	C		× 2	
		III-③	19	相手に応じて作戦をたてコンビネーションを用いた攻撃ができる。	A	B	C		× 2	
					合計					
IV 知識・理解	行動観察	IV-①	20	バレーボールの特性を理解している。	A	B	C		× 1	25%
		IV-②	21	技能を高める合理的な練習法を理解している。	A	B	C		× 1	
		IV-③	22	バレーボールに必要な集団的スキルを理解している。	A	B	C		× 1	
		IV-④	23	ゲームの運営の仕方や・ルールや審判法について理解している。	A	B	C		× 1	
	学習ノート	IV-②	24	ゲームの運営の仕方について知っている。	A	B	C		× 1	
		IV-③	25	基本的なルールについて、言ったり、書き出したりしている。	A	B	C		× 1	
		IV-④	26	ゲームの運営の仕方について、具体的に書き出している。	A	B	C		× 1	
		テスト	IV-全	27	小テスト	A	B	C		
					合計					
					総合計					

総時間数 () 時間 、 欠席時間数 () 時間 、 見学時間 () 時間

特記事項

